



小牟田2ゴール！ 青学大を4得点粉砕

駒澤大学4-1青山学院大学

2ゴール1アシスト
の小牟田(左)
(撮影：射手真矢)

4月14日 13:50 青山学院大学緑ヶ丘グラウンド

駒大 4 (2-0) 1 青学大
(2-1)

得点者 (アシスト)

[駒]16分小牟田(平野) [青]53分高山
[駒]25分小牟田(平野)
[駒]61分山本(小牟田)
[駒]81分若山(田中)

KOMAZAWA

GK①大石健太(3)
DF③鈴木啓晃(1)
DF⑤伊藤慎人(3)
DF④平尾優頼(3)
DF③田中雄一(4)
MF⑥若山瞭太(4)
MF⑦碓井鉄平(4)
MF⑦平野篤志(2)
(58分②キム・デセン(1))
MF⑪小牧成亘(3)
FW⑩山本大貴(4)
(90+1分②立石忠之(2))
FW⑨小牟田洋佑(3)
(84分③大谷真史(1))

S U B

GK②積田景介(2)
DF⑬柳川剛輝(2)
DF⑫嶋谷昇大(2)
MF⑭中村 駿(2)

MANAGER

秋田浩一

AOYAMAGAKUIN

GK⑫山田修平(2)
DF③早田 廉(4)
DF⑩京谷季樹(3)
DF④中村周平(4)
DF⑫服部真矢(3)
MF⑥高山俊郎(4)
MF⑩関谷 祐(3)
MF⑫伊藤光輝(1)
MF③佐藤文哉(3)
(73分③本城信晴(3))
FW②恵龍太郎(2)
(88分水島雅之(3))
FW④角宮健介(2)
(70分平久将士(1))

S U B

GK④高橋博昭(3)
DF③大野成輝(2)
MF⑤飛田泰平(1)
MF⑧後藤拓斗(3)

MANAGER

小島 徹

[シュート]11:7 [GK]16:8 [CK] 6:3 [直接FK]17:18
[間接FK]10:7 [主審]八島佑太 [観衆]265人

警告(C) / 退場(S)

※データの左側が駒大

攻守がかみ合い2連勝！

ともに開幕戦を4-1で勝利し、いいスタートを切ったチーム同士の対戦。シンプルに前へ運ぶ駒大と、細かいパスをつないで攻める青学大という、真逆ともいえるスタイルの戦いとなった。

前半立ち上がりから駒大がペースを握ると、16分にいきなり先制する。平野からグラウンダーのパスを受けた小牟田がシュート。これが左ポストに当たりながらゴールイン。最初のビッグチャンスをものにした。

その後は青学大が主導権を掴み、長短を織り交ぜたパスサッカーで攻める。しかし、「あえて回させた」(碓井)と話したように、慌てることなく粘り強い守備で対応。危ない場面を作らせない。すると25分にワンチャンスをものにする。

碓井が高い位置でボールをカット。右サイドへ展開すると、平野がドリブル突破、クロスを上げる。待ち構えていたのは再び小牟田。長身を生かしたダイナミックなヘディングシュートを突き刺し、リードを広げた。慌てず騒がず、相手のミスを見逃さずに追加点。盤石の戦いを見せて前半を終了する。

後半開始直後の53分。大石がパントキックを蹴ろうとするが、6秒以上持ったという判定。これで間接フリーキックを取られると、その流れから失点。ミスから1点を返される。だが、秋田監督が「1点とられてガタガタというのはなくなってきた」と話したように、去年の悪い癖であった連続失点を払拭、青学大に波に乗せない。

61分駒大のフリーキック。碓井の蹴ったボールはゴールの方向へ。飛び出してきたキーパーの前で小牟田が触ると、キーパーのわきをボールが抜ける。最後は山本が泥臭く体ごと押し込み追加点。欲しかった3点目を取り、勝負を決めた。さらに81分にはコーナーキックから若山が4点目。抜け目のない戦いで勝利し、開幕2連勝を飾った。

平尾は試合後、「次こそは無失点」と語っていた。2試合連続で快勝しても、まだまだ選手たちは満足していない。もっともっと高いレベルを求めて戦っていけば、自ずと結果はついてくるはずだ。まずは次節ホーム駒澤で、3連勝を飾ってほしい。

(森下和貴)